

# 「令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」9月30日公表の補足資料

関東農政局統計部

## 【山梨県の作柄概況】

図 10 a 当たり予想収量及び作況指数  
(9月15日現在)

1 山梨県における令和元年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は4,910haで、山間地域を中心とした作付中止等により、前年産に比べ20haの減少が見込まれる。

また、主食用作付見込面積は4,810haが見込まれる。

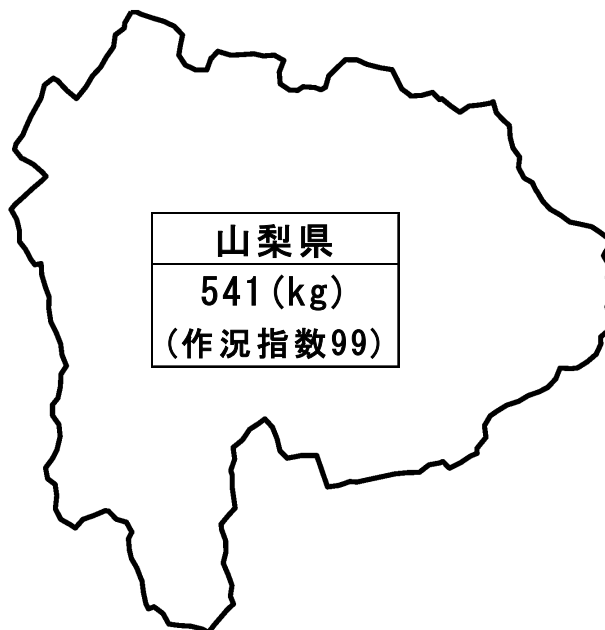
2 全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は、穂数がやや少なく、1穂当たりもみ数がやや多かったことから「平年並み」となった。

3 登熟は、出穂期以降、気温・日照ともにおおむね順調に推移したことから、「平年並み」が見込まれる。

4 この結果、山梨県の10a当たり予想収量は541kgで、前年産に比べ1kgの減少が見込まれる。

なお、農家等が使用しているふるい目幅（1.80mm）で選別された山梨県の作況指数は99が見込まれる。

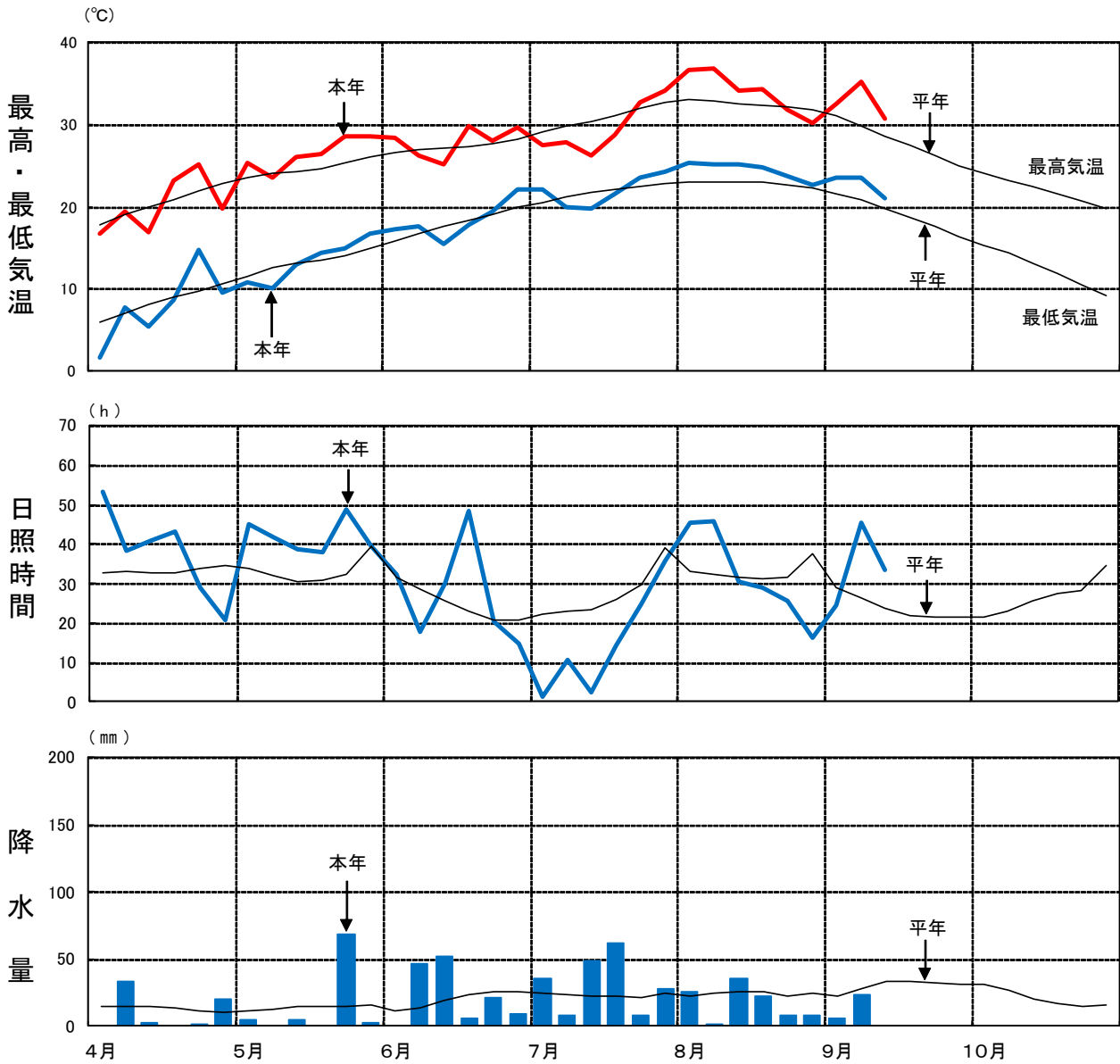
5 主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は2万6,000tで、前年産に比べ100tの減少が見込まれる。



○ この資料は、「令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」9月30日公表の補足資料として作成したものです。詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。  
【 [http://www.maff.go.jp/kanto/to\\_jyo/](http://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/) 】

# 令和元年 半旬別気象（甲府）



資料：気象庁



注：田植期及び出穂期の期日は、いずれも最盛期を示す。  
 なお、( )内は、平年との遅速(日数)を示す。

お問い合わせ先  
 ◎本統計調査結果について  
 関東農政局 山梨県拠点 統計チーム  
 電話：055-254-6019  
 F A X：055-254-6059